

(1) 実施機関名：

山梨県富士山科学研究所

(2) 研究課題（または観測項目）名：

(和文) 富士山地域の防災力向上に向けた研究  
(英文)

(3) 関連の深い建議の項目：

4 地震・火山噴火に対する防災リテラシー向上のための研究  
(2) 地震・火山噴火災害に関する社会の共通理解醸成のための研究

(4) その他関連する建議の項目：

5 分野横断で取り組む地震・火山噴火に関する総合的研究  
(5) 大規模火山噴火  
(6) 高リスク小規模火山噴火  
6 観測基盤と研究推進体制の整備  
(5) 社会への研究成果の還元と防災教育

(5) 本課題の5か年の到達目標：

本課題では、富士山地域で火山噴火などの自然災害に対して適切な避難行動により、自然災害の軽減を目指す。適切な避難行動をとるためには自然現象への適切な理解が必要となることから、理解の促進と避難行動を結び付ける必要がある。そのためには住民などを対象に防災教育や周知啓発活動が必要になることから、富士北麓地域の市町村や小中学校と連携し、ワークショップや防災教育、学校防災対策の支援を通じて、効果的な防災教育の実施方法や実践的な防災訓練の実施方法について研究を進める。本課題の研究成果によって、防災リテラシー向上のために地域の防災を担う児童生徒や地域の防災リーダーの育成が可能となる教育・研修プログラムの開発と発信手法の確立を目指す。

(6) 本課題の5か年計画の概要：

- ・小中学校を対象に防災教育や防災訓練を通じて、現象の理解と適切な避難につなげるための研究を行う。
- ・小中学校を対象に教育・研修プログラムの開発と広く展開するための発信手法の検討を行う。
- ・地域住民を対象に防災リテラシーを向上させるためのワークショップの実施方法の検討を行う。
- ・地域住民を対象に防災リテラシー向上のためのワークショップの発信手法の検討を行う。

(7) 令和7年度の成果の概要：

・今年度の成果の概要

今年度は富士北麓地域の市町村の小中学校で富士山噴火警戒レベル3を想定した引渡し訓練を実施し、小中学校をハブとした火山防災の周知を展開した。また、訓練後のアンケート調査の機会を利用し、避難対象エリアを避難のタイミングに関するアンケートを実施し、保護者の多くで噴火警戒レベル3＝避難の認識を持っていることなどを把握した。このため、引き続き富士山噴火警戒レベルの理解とそれぞれのレベルにおける対応に関する周知が必要であることが分かった。

また、中学校での富士山版クロスロードの展開においても今年度は火山灰に関するクロスロードの設問を作り、検証を行った。

・「関連の深い建議の項目」の目的達成への貢献の状況と、「災害の軽減に貢献する」という目標に対する当該研究成果の位置づけと今後の展望  
富士山版クロスロードにおいて、DPRI12との連携を図り、展開することができた。引き続き「大規模火山噴火」グループのDPRI12や富士山研の研究課題のメンバーと連携を図り、研究を進める。

(8) 令和7年度の成果に関連の深いもので、令和7年度に公表された主な成果物（論文・報告書等）：

・論文・報告書等

久保智弘,2026,特別研究「効果的な火山防災マップのあり方に関する研究」、山梨県富士山科学研究所研究報告書, 査読無, 謝辞無

査読無, 謝辞無

・学会・シンポジウム等での発表

岡田夏美, 矢守克也, 吉本充宏久保智弘,2025,火山防災教育のためのクロスロードの効果に関する評価指標の検討ー富士山版クロスロードの開発ー, 災害情報学会

(9) 令和7年度に実施した調査・観測や開発したソフトウェア等のメタ情報：

(10) 令和8年度実施計画の概要：

富士北麓において、引き続き小中学校を中心に学校防災対策の支援を通じて、効果的な防災教育の実施方法や実践的な防災訓練の実施方法について研究を進める。また、富士河口湖町で実施しているジュニア防災士講座なども通じて、地域の防災を担う児童生徒や地域の防災リーダーの育成が可能となる教育・研修プログラムの開発と発信手法の研究を行う。

(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名：

山梨県富士山科学研究所 富士山火山防災研究センター  
他機関との共同研究の有無：有  
矢守克也（京都大学防災研究所）, 佐藤史弥（山梨大学）

(12) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先

部署名等：山梨県富士山科学研究所 富士山火山防災研究センター  
電話：0555-72-6211  
e-mail：fujisanken@mfri.pref.yamanashi.jp  
URL：https://www.mfri.pref.yamanashi.jp/index.html

(13) この研究課題（または観測項目）の連絡担当者

氏名：久保智弘  
所属：山梨県富士山科学研究所 富士山火山防災研究センター